



Title	<翻訳>Д. ナツァグドルジ「お母さん」
Author(s)	Д. ナツァグドルジ; 織田, 幸彦
Citation	モンゴル研究. 2025, 34, p. 47-47
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/103476
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

《翻訳》

お母さん

Д.ナツアグドルジ
(訳) 織田 幸彦

モンゴルの 見目麗しき お月さま
私を産んだ お母さん

ほんとに素敵な 旋律で
ねんねんこりりん お母さん

その柔らかく 白い手で
私を育てた お母さん

正しくきれいな お言葉で
手を取り教えた お母さん

原題 ミニй ээж (Д.Нацагдорж) 1935年

母を「恋うる」作品が私たちに投げかけるのは、その無償で限りない愛情と犠牲に、子は十分応えているのか?という問い合わせかもしれません。♪母さんが夜なべをして・・・の歌い出しに誰もが聴き入ってしまいますね。詩の力がここにも遺憾なく發揮されています。

Ц.Дамдинсүрэн 編集による選集(1961年刊)の140頁に掲載。訳文は七五調にしました。動画サイトで検索すると実際に多くの歌手がカバーしています。母と娘の歌という印象を持ちますが皆さんはいかがでしょうか?

(おだ さちひこ)